国際ロータリー　第 2500 地区　第 8 分区　　JAPAN CHARTERED

弟子屈ロータリークラブ会報

2010～2011年度　RIテーマ

地域を育み 大陸をつなぐ

RI 会長：レイ・クリンギンスミス　　2500 地区ガバナー：柴田　和明

【2010-2011 年度　弟子屈 RC 理事・役員】

●会長（理事）今井善昭　●直前会長（理事）今井正蔵　●会長エレクト（理事）小林寿男　●副会長（理事）木暮敏男
●幹事（理事）桐木茂雄　●会計（理事）伊藤幸雄　●会場監督（理事）小家山勝　●職業奉仕（理事）筒井庄一
●社会奉仕（理事）鈴木幸栄　●国際奉仕（理事）竹森英彦　＊地区　●会員増強委員　今井正蔵

2011 年 3 月 23 日(水)　本年度 第 36 回　通算 2688 回　夜間例会

- ■ 開会点鐘(18:30)
- ■ ロータリーソング
  それでこそロータリー
- ■ 会長報告
- ■ 幹事報告
- ■ 委員会報告
- ■ 本日のプログラム
- ■ 寄付報告
- ■ 出席報告
- ■ 閉会点鐘(18:50)
- ■ 懇親会

本日の寄付

ニコニコ--　¥5,000
米　山----¥18,000(6 名・年次)
東日本震災義援金
¥68,000(13 名)

寄付コメント

今井会長～入院でごめいわくかけました。

出席報告(田中会員)
会員数----19 名
出席数----16 名
出席率---84.2%

【会長報告】無事、退院しました。IM にも参加できず申し訳ありませんでした。初めての全身麻酔で手術室に入りドキドキしてました。術後は本当に痛かった、皆さんも健康には注意して、手術室には入らないようにしてください。今回の大地震で、RC の被災状況などが 2500 地区のホームページに掲載されています。ガバナー事務所に問い合せて、支援の方法などを伺いました。

地区ホームページ・アドレス→　http://www.rid2500.com/

【幹事報告】2500 地区のホームページより各 RC の被害状況。
◆4/16・北見西 RC 創立 40 周年記念式典は中止◆福島県第 2530 地区より緊急物資支援の要請◆広尾 RC 会員が組合長を務める広尾漁協では、約 80 隻の漁船に、流出や損傷などの被害◆塩釜市、ロータリーコーディネーターの桑原茂事務所より、災害緊急支援の要請◆厚岸RC会員6名の自宅あるいは社屋等が床下浸水。被害額等は現在不明。◆根室ＲＣ花咲港への津波により、会員３社の工場、事務所が床上浸水。◆根室西RC、会員社で、漁船1隻が沈没、1隻が火災炎上。新造船が各所で破損。倉庫が浸水し商品にダメージ。
米山の寄付を願います。義援金は1人、3,000～5,000円を次週まで。
4月のロータリーレート⇒ ¥80

【小家山会員より】義援金に関して～「釧路沖地震」の時、全国の RC より、この 8 分区の RC に見舞金が届いた。当クラブはその 240 万円を弟子屈消防署の「国際ロータリー号」にあてた経過があるので出来るだけの支援をしたい。余剰金の使途について理事会ではかってもらいたい。(幹事→会長と相談のうえ決定→承認)

【本日のプログラム】3／12・IM 報告～桐木幹事(関連写真は裏面)
地区セミナーの会員増強セミナーは、委員長欠席で道下氏の卓話。米山奨学会は後日、竹森委員長より報告。提出した質問「職業奉仕の理念は、ロータリアンによって異なることがありますか？」
道下パストガバナー「職業奉仕も社会奉仕も人間関係も、基本は信用と信頼である」。柴田ガバナー「自分の職業を通して、安くて良い物を誠意を持って提供すること」／／桐木幹事「やはり、ロータリアンとして、人間として、職業人として、地域社会に貢献できるよう、安全・安心・信用・信頼をキモに命じたい。」

例会：毎週水曜日:12.時 30 分ホテル摩周（事務局兼）　弟子屈町湯の島 2 丁目 3-22　TEL 015-482-2141・ FAX 015-482-2142
責任編集　弟子屈 RC 会報委員会　　会報委員長　木暮敏男　　委員　竹森英彦

2011.3.12　　地区セミナー及びIM

根室商工会館にて

前列・左より　柴田ガバナー・道下パストガバナー・長谷川ガバナー補佐とともに